

今年も本物のモミの木が届きました!

『株式会社きこり』さんが、子どもたちのためにモミの木を届けてくださいました。毎年、この時期になると、「本物のモミの木にふれてほしい」という思いで、運んでくださっています。モミの木を乗せたトラックがやって来ると、子どもたちは、「わ～ クリスマスツリーだ！！」「おっきい～！！」と、心を踊らせていました。モミの木のよい匂いがする遊戯室で、さっそく飾り作りが始まりました。地域の企業の方にも支えていただき、子どもたちの遊びが広がっていることに感謝しています。

「きこりさん、ありがとうございました。」



年長さんと1年生との交流会

斐伊小学校の1年生が「秋のおもちゃパーティー」を開いてくれて、小学校の体育館に斐伊こども園、四ツ葉学園保育所の年長さんが集まりました。1年生から招待状がとどき、何日も前から楽しみにしていました。始まりの会をした後、お店屋さんがオープン！ 8つもお店屋さんがあり、「どこから行こうかな？」とワクワクしながら、パーティーを楽しみました。小学校をより身近に感じ、1年生への期待を膨らませた年長さんでした。



やった～！サンタさんがやってきた！



クリスマスパーティーをしました。『サンタさん、クリスマスパーティーに来てね』と、サンタさんに手紙を書いた子どもたち。なんと『プレゼントを持ってこども園に行くからね』と返事がきたのです。それから、子どもたちは「サンタさんは雪が好きだから、雪を降らせよう」「サンタさんが好きな色の椅子を作ろう」「もっとツリーを素敵にしよう」などと、サンタさんへの想いを膨らませ、サンタさんが来ることを楽しみにしながら遊んでいました。パーティーの中で、サンタさんが登場すると、「わ～！！」と歓声があがり、キラキラした目で見つめていました。「サンタさんへの質問コーナー」があったのですが、質問よりも、「来ててくれてありがとう」と感謝の気持ちを伝える子が多く、サンタさんに会えるこの日を待ちわびていたことが伝わってきました。お礼のプレゼントを渡したり、『♪ソーラン節♪』を披露したりして、大好きなサンタさんとのひとときを過ごしました。もちろん子どもたちもプレゼントをもらいました。

